

配達員切り3万人

運輸が顧客から荷物を預かり、日本郵便の配達網で届けると説明しています。

さらに面社は、法人や個人

事業主の小さな荷物を宅配す

るヤマト運輸の「ネコポス」サービスについても10月から

順次終了し、日本郵便の「ゆ

うパケット」を活用した新サ

ービスへ移管すると発表して

います。ヤマト運輸が預かっ

た荷物を日本郵便の配達網で

届ける計画です。

本紙の取材に対してヤマト

運輸は、クロネコDM便とネ

コポスの業務を委託している

個人事業主は合わせて全国で

約3万人にのぼると答えまし

た。

宅配大手のヤマト運輸が、

顧客企業のカタログやチラシ

を各家庭に配達する業務（ク

ロネコDM便）を委託してき

た個人事業主（クロネコメイ

ト）との契約を、来年1月31

日付で一斉に打ち切ろうとし

ていることが分かりました。

日本郵政グループとの協業に

伴い、集荷以外の業務を日本

郵便に移管するという理由で

6月、個人事業主に業務委託

契約の終了を通告しました。

↓関連の面

横浜市在住の60代の配達員

は8年前からクロネコDM

便の業務を請け負って、1日

ヤマト、一斉に通告

平均400部のカタログやチ
ラシを自前のバイクで配達し
てきました。6月にヤマト運
輸の営業所長から呼び出さ
れ、来年1月末までの契約終了
を告げられました。「日本郵
便への紹介はないのですか」
と尋ねると、「一切ありません」と所長。「黙って7カ月
後にクビになれという話です
か」と聞くと、「そうです」と
の返答でした。配達員は「月
30万円程度の収入のあてが
なくなる。人間をなんだと思
う」と怒りを発表しました。ヤマト

「黙って7カ月後にクビになれと…」

「両社の経営資源を有効活用
する」「トラックドライバー
不足の緩和に貢献する」など
として、クロネコDM便のサ
ービスを来年1月31日に終了

「可能な物流サービスの推進に
向けた基本合意」を締結。
「ヤマト運輸が預かっ

た荷物を日本郵便の配達網で

届ける計画です。

本紙の取材に対してヤマト

運輸は、クロネコDM便とネ

コポスの業務を委託している

個人事業主は合わせて全国で

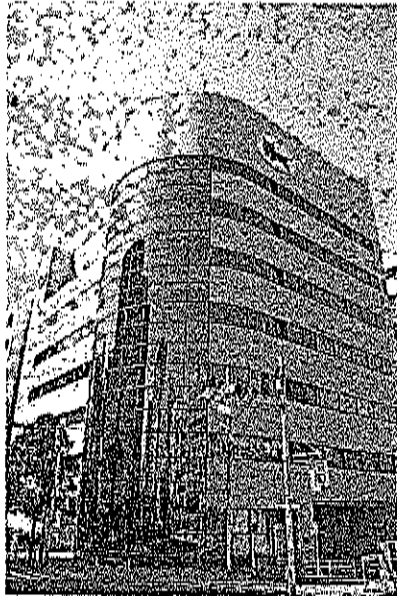
約3万人にのぼると答えまし

た。

「黙って7カ月後にクビになれと…」

ヤマト 配達員 3万人切り

「高齢者多数 死活問題」



ヤマト運輸本社ビル(改修のため機能は一時移転中)＝東京都中央区

横浜市内でヤマト運輸の「クロネコDM便」の業務を請け負ってきた60代の配達員は「年金収入は月5万円しかない。契約を打ち切られたら食べていけない」と嘆きます。

収入は配達1部につき26円。月に1万1000部以上を配って30万円程度を稼いでいます。バイクの維持費や燃料代はそこから捻出します。ヤマト運輸の同じ営業所から業務を委託されている配達員仲間は30人ほどだといいます。

「70代や80代の低年金の高齢者が多く、契約終了は死活問題です。バイクや自転車で配っていますから、

「低年金で食べていけない」

ネット通販の宅配ドライバーなどへの転職は難しい。ヤマトは「半年前に契約終了を通告したから合法だ」といいたいのでしょうか、法律に触れなければ人の生活はどうでもいいのか。全国の配達員が声をあげてほしいと思います。

本紙の取材に対するヤマト運輸の回答によれば、同社は2025年3月末までにクロネコDM便と「ネコポス」の業務を委託している約3万人の個人事業主との間で「すべての契約を終了する予定」です。クロネコDM便については、24年2月から集荷を除く全業務を日本郵便に移管するため、24年1月末で原則すべての契約を終了します。業務を支えてきた個人事業主に「心から感謝」としても「関連する業務に関わるすべての方々に対して会社として可能な限り何らか

のサポートをしていく」と表明しています。

日本郵便は「ヤマト運輸からの業務移管に伴う取扱量の増加を踏まえ、要員の確保やネットワークの増強を行うなど、万全を期

働き続けられるよう配慮を

「す」と回答。他方で、ヤマト運輸との契約が終了する個人事業主を自社の配達員として採用するかどうかについては「コメントを差し控える」としました。

(杉本恒如)

クロネコDM便の配達員から相談を受けている建交がきたらパンクする」といいます。郵便物の到着がますます遅くなりかねません。ヤマト運輸は契約を打ち切る配達員を日本郵便に紹介するべきです。日本郵便の側も、希望者全員が継続して働けるように配慮をするべきです。

解決に向けて交渉していきたい。建交労働組合ユニオンのホームページで相談を受け付けています。

